※令和３年度以前入学生用

学校番号	２２０１

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ②	2	２～４	VISTA English Communication Ⅱ （三省堂）

１．担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業は英語の四技能（「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」）を高める科目である。日常生活、社会貢献、異文化理解等の多種多様な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

・教科書で取り扱う文法事項や言語表現は、既出のものが多くあるが、次年度以降の学習の基礎として必要となるため、しっかり取り組み定着させていく必要がある。

２．学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２～４学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ②」（２単位）及び「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、本校作成の自主教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のことや身の周りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）をすることができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・スピーキングテスト ・課題	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・筆記テスト ・課題	・趣味や学校生活などの身近な話題についてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。 ・ダンスやものの制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればその通り行うことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・スピーキングテスト ・課題	・有名人の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。	・コミュニケーション英語Ⅱ、英語表現Ⅰ ・筆記テスト ・課題

３．学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DOリストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上記に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階評定にまとめる。				

※令和３年度以前入学生用

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

４．学習の活動

単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 （１４時間） Becoming the Best	錦織圭選手へのインタビューを通して、世界で活躍する秘訣を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・錦織圭選手について、知っていることをグループで話し合う。	・教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・錦織圭選手が世界で活躍する秘訣について、簡単な英語でまとめて、話し合うことができる。	・錦織圭選手が世界で活躍する秘訣について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、グループで話す。	・錦織圭選手が世界で活躍する秘訣について、簡単な英語でまとめて、グループで話すことができる。	・ワークシート ・スピーキング ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・錦織圭選手のインタビューについて、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	・錦織圭選手のインタビューについて、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・疑問詞と不定詞の組み合わせ、seem の用法に慣れさせ、それらを用いた表現を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・疑問詞と不定詞の組み合わせ、seem の用法を用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
Lesson 7 （１４時間） The Galapagos Island	ガラパゴス諸島に起こっていることは何かを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ガラパゴス諸島について、知っていることをグループで話し合う。	・教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・ガラパゴス諸島に起こっていることについて、簡単な英語でまとめて、話し合うことができる。	・ガラパゴス諸島に起こっていることについて、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、グループで話す。	・ガラパゴス諸島に起こっていることについて、簡単な英語でまとめて、話すことができる。	・ワークシート ・スピーキング ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・ガラパゴス諸島に起こっていることについて、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	・ガラパゴス諸島に起こっていることについて、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・現在完了形と現在完了進行形を使い分けられるようにする。形式主語 it と形式目的語 it の違いを理解させる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・現在完了形と現在完了進行形、形式主語 it と形式目的語 it の違いを理解することができる。	・小テスト ・定期考査
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 （１４時間） *Shodo*, Old and New	伝統文化を新しいスタイルで発展させることについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・書道について、知っていることをグループで話し合う。	・教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			

※令和３年度以前入学生用

		・書道の昔と今について、簡単な英語でまとめて、話し合う。	・書道の昔と今について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、グループで話す。	・書道の昔と今について、簡単な英語でまとめて、グループで話すことができる。	・ワークシート ・スピーキング ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・書道の昔と今について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	・書道の昔と今について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・部分否定の訳し方に注意させる。 さまざまな助動詞＋受け身の形に慣れさせる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・部分否定や助動詞＋受け身の文について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
Lesson 9 （１４時間） Water World	昔の水族館、現代の水族館について知り、また現代技術の果たした役割を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・水族館について、知っていることをグループで話し合う。	・教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・昔の水族館、 現代の水族館、また現代技術の果たした役割について、簡単な英語でまとめて、グループで話し合う。	・昔の水族館、 現代の水族館、また現代技術の果たした役割について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、グループで話す。	・昔の水族館、 現代の水族館、また現代技術の果たした役割について、簡単な英語でまとめて、グループで話すことができる。	・ワークシート ・プレゼンテーション ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・昔の水族館、 現代の水族館、また現代技術の果たした役割について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	・昔の水族館、 現代の水族館、また現代技術の果たした役割について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査
		「言語や文化についての知識理解」			
		・関係代名詞の制限用法と、 非制限用法を使い分けられるようにする。 さまざまな現在完了形＋受け身の形に慣れさせる。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・関係代名詞の制限用法と非制限用法、現在完了形＋受け身について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査
単元 （配当時間）	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 （１４時間） A Long Friendship	日本とトルコの友好関係を知り、 協調、共生のためにはどんな心がけが必要かを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・トルコについて、知っていることをグループで話し合う。	・教科書本文を読む前に、各自知っていることについてグループで話し合う。	・間違いを恐れずグループで話し合い、話し合ったことをまとめることができる。	・グループでの言語活動を観察 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・日本とトルコの友好関係について、簡単な英語でまとめて、グループで話し合う。	・日本とトルコの友好関係について、学んだ表現を使いながら簡潔に英語でまとめ、グループで話す。	・日本とトルコの友好関係について、簡単な英語でまとめて、グループで話すことができる。	・ワークシート ・スピーキング ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・日本とトルコの友好関係について、読んだことを理解する。	・関連する画像などを見ながら、場面をイメージして、英文の内容を読み取る。	・日本とトルコの友好関係について、読んだことを理解できる。	・小テスト ・定期考査

※令和３年度以前入学生用

		「言語や文化についての知識理解」			
		・過去完了形、強調構文の用法ついて確認し、それらを用いた表現を理解する。	・教科書の英文や自主教材を活用し、意味や用法を確認する。	・過去完了形、強調構文の用法について、それを用いた表現を理解することができる。	・小テスト ・定期考査